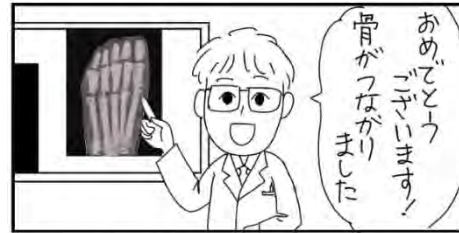


弁天の物産館に植木のスイカがたくさん並びようになりました。スイカ好きの私は冷蔵庫にスイカがあるだけでご機嫌です！種を取り、サイコロカットされ、巨大なタッパーに入ったスイカは池澤家の風物詩。益々熱くなる夏をスイカで乗り越えたいです。皆さんの夏の風物詩もお聞かせくださいね。 院長 池澤滋

感染症情報 4/24~5/21	前回	今回
アデノウイルス	2	0
溶連菌感染症	6	3
感染性胃腸炎	52	72
水痘（水ぼうそう）	3	1
手足口病	0	3
RSウイルス	10	3
突発性発疹	11	9
りんご病	0	0
ヘルパンギーナ	18	22
キャンピロバクター	0	0
ヒトメタニュー	10	10
インフルエンザA	89	9
おたふく風邪	0	0



実話

「小指の骨折シリーズ②じゃんけんグー」
2月に小指を骨折し、やっとつながったらしいのですが
まだじゃんけんができません

4コマまんが
作・絵
ちえこ&もみこ



住所:合志市野々島 2461
(ユーパレス弁天 北側)
TEL:096-242-6633
診療時間:9:00~14:00/14:00~18:00
休診日:木曜・土曜午後・日曜祝
URL:<http://www.ikezawa.org/>



母の日は

今年の母の日は5月14日。毎年5月の第2日曜日だ。この風習は1910年、ウエストヴァージニア州の知事が5月の第2日曜日を母の日にするると宣言しアメリカ全土に広がった。日本では大正4年に教会でお祝いの行事が開催され徐々に民間に広がっていったそうだ。知り合いのInstagramやFacebookにはカーネーションの花束やプレゼントの写真が溢れる。みんなとても幸せそうだ。

私は福岡から帰宅した末娘から「chieko」と刺繍の入った可愛いハンカチをもらった。そのプレゼントを26年前に亡くなった私の母の写真の前に置いた。「お母さん、こんなのもらっちゃった！お母さん、私もお母さんになったね。なれたね。母の日に何も渡せないなんてホント寂しいなー！」

心の中で大声を上げる。生きていれば今年90才の母。今ならきっとすごいプレゼントだって渡せるのに。私はこの人生で母に何本のカーネーションを贈れたら。いつか温泉の露天風呂で、美しい年配の女性が話しかけてきた。

「今日は母の日じゃない？でもね、何も無いの。息子が2人いるんだけど、もう東京に行っちゃって、電話1本もないとよお。誕生日も母の日も、ナーンもないとよ」その言葉に気が利いた返しが浮かばず、心がチクチクした。私もいつか孤独になることがあるのかな。



子ども達がみんな結婚して、それぞれの家庭で自分の妻や子どもを大切に、幸せな家庭を築いてくれることは最高だ。それに母の日だからって何か欲しいものがあるわけではないし、日本中のお母さんがプレゼントをもらっているわけでもない。それでも「おめでとう」の一言も無かったらきっと寂しくなっちゃうだろうな、と遠い未来を湯船の中で想像した・・・

世界中のお母さん達は母の日をどんな気持ちで過ごすのだろう。「母の日」に誰からも祝福されなくても、きっと皆頑張ってきたはずだ。母として自分なりのベストを尽くしたはずだ。我が子が生まれて初めての冬、冷たい手足を温めたこと。熱を出した時、心配で寝られなかったこと。あの日あの時我が子の為に頑張ったことは、自分が誰よりも知っている。自分より大切な存在を初めて知ったことは子どもからもらった人生最大のプレゼントなのだ。だから子どもを産んだお母さん達には胸を張って自分を褒めて欲しい。

私もいつか「敬老の日」しか似合わなくなったとしても、いつまでも母の日には自分で買ったカーネーションを眺めたい。

だって私にとってこの世で一番の幸せは「お母さん」になったことだから！

文責 池澤千恵子

